

資料 1

緑が丘まちづくり推進プログラム 「市への要望・地域からの提案」に対する市の考え方 (R8)

要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
・町内会の加入率低下や役員の担い手不足に対する対策	既加入者の脱会や新規加入者の減少による町内会の加入率低下が続いている。役員の高齢化・次世代の担い手不足も深刻化しており、会の存続に苦慮し、解散を検討する町内会も出てきている。 町内会の必要性や解散した場合の地域への影響など、具体的な内容の周知や、担い手不足への抜本的な対策など、市としてより一層取組を強化してもらいたい。 【継続要望の意向あり】	市民生活部	（市民生活部） 町内会の安定した存続につきましては、住民意識や生活環境の変化など時代に応じた町内会の在り方や必要性について、住民の皆様に理解していただき、実感していただくことが大切であると考えております。 加入促進、役員の負担軽減のための取組として、令和5年6月から「あさひかわくらしのアプリ」の運用を開始いたしました。また、令和8年度中に、市から町内会へ回覧を依頼する文書のデジタル化を実施し、アーカイブとして市ホームページで公開できる体制を整えてまいります。 町内会は様々な取組の場面で重要な役割を担っていただいていると認識していますので、市民連協とも連携しながら、引き続き町内会の安定存続へ向け取り組んでまいります。
・様々な地域組織の整理・再編	市民委員会、町内会、地区社協、民児協、まち協など、様々な地域組織があり、地域活動の担い手が不足している中で多くの役割が求められているため、これらの組織を整理し、持続可能な組織づくりを推進してもらいたい。 【継続要望の意向あり】	市民生活部	（市民生活部） 市民委員会、町内会、地区社協、民生児童委員、まちづくり推進協議会など、多様な組織が存在する一方で、これらの組織間の連携や役割分担が不明瞭な場合も多く、効率的な運営が難しい状況があります。 このため、まずは、各地域組織の役割や活動内容を整理し、重複する機能や役割を見直すことが重要ですし、各組織が協力し合う体制を構築していくことも必要と考えます。さらに、持続可能な組織づくりのためには、次世代の担い手を育成していくことも欠かせません。 今後も、地域の方々とともに、効率的な地域組織づくりに努めていきたいと考えています。